

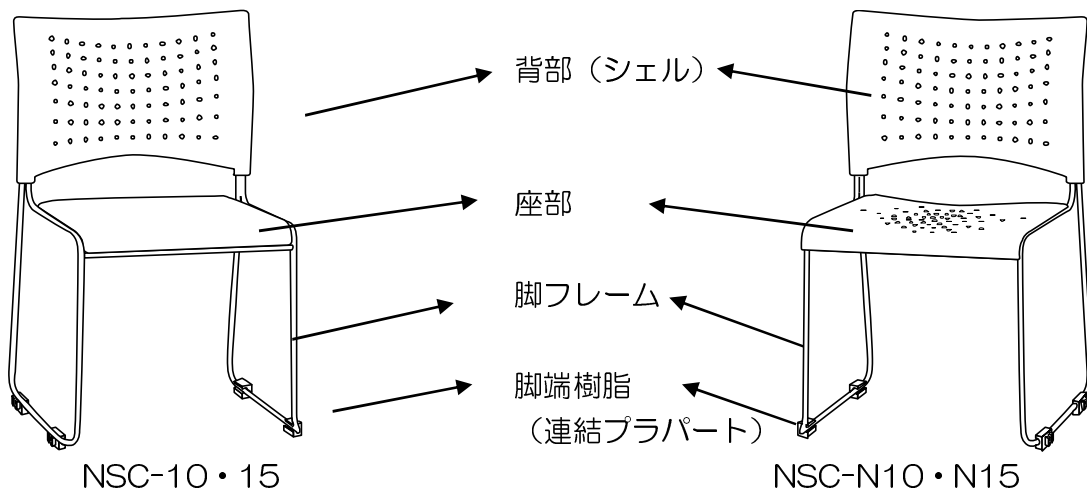
TOKIO

ミーティングチェア NSCシリーズ 取扱説明書

保存用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品をご使用になる前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

【 各部の名称 】



品質表示

品番	寸法						質量 (単位:Kg)
	総幅	総奥行	総高	座高さ	座幅	座奥行	
NSC-10・10L NSC-15・15L	514	532	798	438	439	440	3.8

構造部材

脚フレーム	φ13mmハイテンションスチールパイプ 焼付塗装
背部	ポリプロピレン樹脂成型品 (NSC-10 色:ブラック NSC-15 色:グレー)
座部	成型合板
脚端	ポリプロピレン樹脂成型品
張り材	布:再生ポリエステル ウレタンフォーム
クッション	レザー:ウレタンレザー ウレタンフォーム

品質表示

品番	寸法						質量 (単位:Kg)
	総幅	総奥行	総高	座高さ	座幅	座奥行	
NSC-N10・N15	514	532	798	435	439	425	4.2

構造部材

脚フレーム	φ13mmハイテンションスチールパイプ 焼付塗装
背部	ポリプロピレン樹脂成型品 (NSC-N10 色:ブラック NSC-N15 色:グレー)
座部	ポリプロピレン樹脂成型品 (NSC-N10 色:ブラック NSC-N15 色:グレー)
脚端	ポリプロピレン樹脂成型品

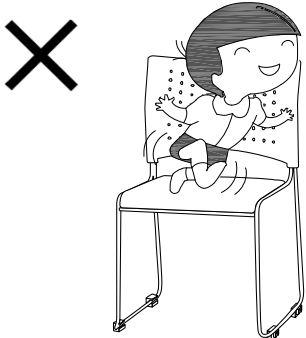
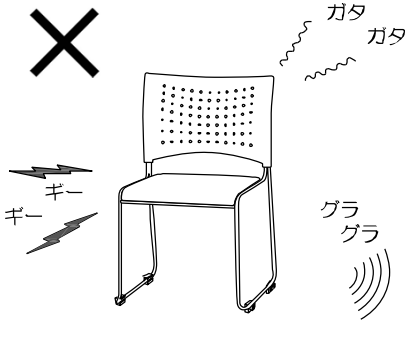
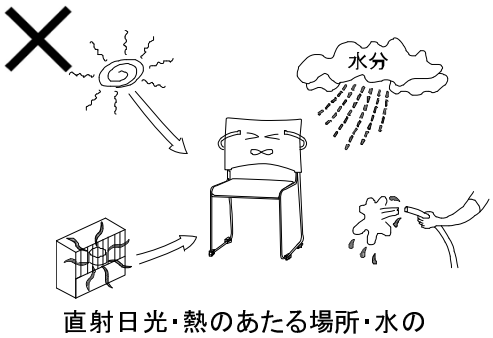
この取扱説明書は大切に保管ください。

藤沢工業株式会社

使用 方 法

スタッキング脚数	● 専用台車（PS-D25）を使用して、25脚をスタッキング収納することができます。 ● 平積みでは、4脚までスタッキングできます。
注意	● 台車を使用しない場合、4脚を超えてスタッキングしないで下さい。倒れてけがをすることがあります。
横連結	● 脚端樹脂（連結スペーサー）で左右のいすを連結すれば整然と設置することができます。

安全にお使いいただくために

 座面以外に座らない。	 異常を発見したら使わない。	 直射日光・熱のあたる場所・水のかかる場所では使わない。
---	---	--



警 告

- ◎スタッキングチェアは不安定な状態で積み重ねないで下さい。くずれてきてけがをすることがあります。
- ◎スタッキングチェアは床積みでは4脚を超えて積み重ねないで下さい。荷くずれによってけがをすることがあります。
- ◎廃棄する時は専門業者におまかせ下さい。焼却すると有毒ガスが発生するなど、周囲に危険を及ぼすことがあります。



注 意

- ◎お子様を一人で座らせないで下さい。転倒してけがをすることがあります。
- ◎ストーブなど火気に近付けて使用しないでください。やけどや火災の原因になります。
- ◎座面以外の部分に腰かけないで下さい。転倒してけがをすることがあります。
- ◎座面の先端や逆向きに座らないで下さい。転倒してけがをすることがあります。
- ◎用途以外に使わないで下さい。けがをすることがあります。
- ◎指定脚数を越えて台車にスタッキングしないで下さい。
- ◎必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒してけがをすることがあります。
- ◎分解や改造をしないで下さい。破損やけがをすることがあります。
- ◎ボルトやネジがゆるんだまま使用しないでください。発見したらすぐに締め直してください。
- ◎この製品は室内用です。野外、水のかかる所では使用しないで下さい。また、湿気、乾燥の著しいところも避けて下さい。

- ◎ 製品に異常が生じたときには、ただちに使用を中止し、ご購入店またはお問い合わせセンターにご相談ください。

安全上のご注意・末永くお使いいただく為のご注意

製品の寿命は、日ごろのお手入れにより変化します。製品の汚れだけでなくお手入れによりさびの発生防止の効果もあります。製品をきれいに末永くお使いいただくために、日常のお手入れをお薦めします。

お手入れ方法

◆ 末永く快適にお使いいただくために、3ヶ月に一度位お手入れ下さいますようお願い致します。

【樹脂部品・金属部品のお手入れ】 脚フレーム、背シェル等	
通常のお手入れ	柔らかい乾いた布でからぶきしてください。
汚れがひどい場合のお手入れ	① 1～2%にうすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。 ② 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭いてください。 ③ 乾いたやわらかい布で、水分を残さないように拭き取ってください。
 注 意	◆お手入れの後、部品の表面に洗剤を残したまま、長時間経過すると変色の原因になる場合があります。 ◆金属部は湿気がひどい場合や空気中の油性分が付着した場合、そのまま放置するとサビの原因になりますので、1～2週間毎のお手入れをお薦めします。
【表面張り地 布のお手入れ】	
◎布部は、ブラッシングや手ではたいてから掃除機でほこりを吸い取ってください。	
【表面張り地 レザーのお手入れ】	
通常のお手入れ	◎汚れた場合は、柔らかい乾いた布でから拭き・水拭きしてください。 ◎水拭きする場合は、乾燥を十分にしてください。 水分が残ると加水分解（劣化し、ひび割れする恐れがあります。）を促進する恐れがあります。
 注 意	◆溶剤類、漂白剤は使用しないでください。変色することがあります。
※ 上記のお手入れ方法が一般的な方法ですが、汚れの程度や経過時間により必ずしもご納得いただける結果が得られない場合もございますのであらかじめご了承ください。 なお、汚れがひどい場合に、中性剤の原液や濃度の濃い水溶液のご使用、シンナー・ベンジン等の薬品をご使用になられますと樹脂部品やレザーの表面にしみができたり、表面が溶けて皮膚や衣類に、色や汚れが付着する恐れがありますので使用しないでください。	